

トライ

菅山小学校 第3学年だより
第73号
令和2年12月7日(月)

あなたのお好みは何せん目？

週末、家族にお茶を入れてくるという宿題を出しましたが、家庭でおいしいお茶をめし上がることはできたでしょうか？

先週の木曜日には、お茶のインストラクターを静岡市から招き、お茶教室を開催していただきました。お茶の種類についてお話を聞いた後、お茶の入れ方を教えていただき、実際にお茶を入れる体験を行い、お茶を味わいました。入れ方によって味が変わることを実感するとともに、改めて緑茶のおいしさを知るよい機会となりました。



お茶教室の後には、インストラクターの方や、市のお茶振興課の方から「この子たちお茶のことよく知ってる。すごい。さすが、お茶どころ菅山。」とお褒めの言葉をいただきました。

☆きゅうすは、右ききと左ききがあると知らなかった。1せん目は、味がこかった。3せん目は、味がうすくておいしかった。1せん目、2せん目、3せん目全部味がちがった。

2せん目は、苦みがあった。冷たいお茶は、きゅうすで5分から10分待つとは知らなかった。(MHさん)

☆きゅうすを右手に持って、ふたをおさえて、3個の湯飲みがあって、同じ量になるように一つ一ついいねいに入れる。(NKさん)

☆さいしょは、むずかしいと思っていたけど、そんなにむずかしくなかった。ちょっとずつお茶を入れることが分かったし、もつ所は、右手でもって、ふたは左手でおさえてそそぐことが分かった。(TKさん)

☆わたしは、家でお茶を入れたときに、時間とか関係なく入れていたけど、時間をかえると味がかわるのが分かった。(KIさん)

☆お茶がとてもおいしくて、特に2番目のお茶がおいしかった。入れ方もちがった。1番目があまくとろとろ、2番がうまみ、3番があつくて苦かった。(YSさん)

☆右手できゅうすを持つとちょっと入れにくかった。お茶がおぼんにこぼれて大変だった。とう明のきゅうすもあってびっくりした。(IYさん)

☆うまみを作るには、30秒間お湯をさますことをはじめて知りました。同じお茶なのに、入れ方をかえるだけで、ちがう味になることを始めて知った。(TYさん)

☆1せん目は、うまみで、2せん目はしぶみで、3せん目は苦みということを知った。1せん目はきゅうすに入れて30秒待つのを覚えた。お茶を入れるりょうがむずかしかった。

☆ふかむしせんちゃを入れてみてすごいな—と思ったのは、ゆざましに100度の熱湯を入れて、30秒まつと、20度くらい温度が下がることです。どうしてお湯の温度がちがうと、うまみ、しぶみ、苦みが変わるのか不思議です。(NMさん)

